

生産者と料理人による食育食農団体

サステイナブル鶴岡

since 2021.2



1

2

3

4

5

6

7

8

9

1. 私たちについて

**サスティナ鶴岡は
食材の生産者と料理人が中心となって、
2021年2月に発足しました。**

【 スタッフ構成 】 ※2024年4月現在

■料理人 50名

■食材生産者 35名

■サポートスタッフ 35名

＊スタッフは高校生ボランティアや地元の大学生、
30代～50代まで幅広い世代が活躍しています。
また、活動費の一部は地元企業様からのご協賛により
運営を行っていることも特徴です。



2. 発足背景

1) 孤食の増加

共働き、核家族化、ひとり親家庭の増加

山形県の

共働き率 全国2位 (57.9%)

3世代同居率 全国1位 (13.9%) だが、
この10年で14.2%減少

ひとり親家庭 全世帯数の2.65%

2) 食の“ゆとり”の減少

- ①食卓を囲む団らんのゆとり
- ②乾物や塩蔵など保存食をもどして料理するゆとり
- ③手間ひまのかかる行事食や郷土料理を作るゆとり

食文化継承の危機!!



3. サスティナ鶴岡の 4つのミッション

1

2

3

4

5

6

7

8

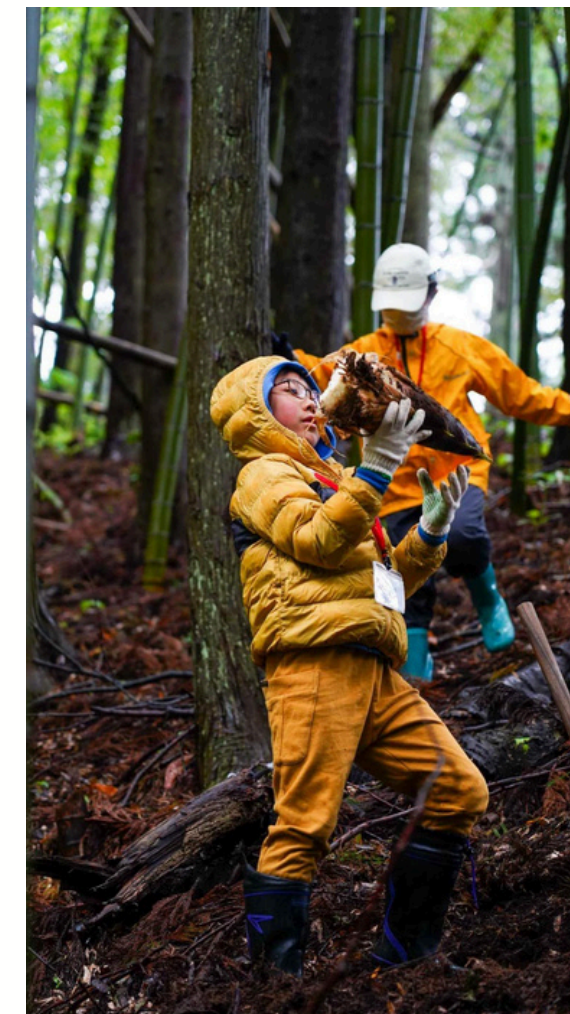
9

1) 子どもたちの自活力を育む

プロの料理人が野菜の切り方から魚の捌き方まで、
丁寧かつ楽しく指導。
出された料理を食べるだけではなく、自分で作る楽しさを
伝えています！

2) 体験の貧困を減らす

生産者スタッフの協力のもと、様々な食材についての
農林漁業体験を行います。
庄内は、海も山も田んぼも畑も、どこもかしこも美味
しいものだらけ！
自然の中で恵みに感謝し、「いただきます」の気持ちを
育みます。



1

2

3

4

5

6

7

8

9

3) 地域の豊かな食文化と食材の魅力を伝える

四季と共にその季節の郷土料理があり、その郷土料理には欠かせない食材があります。

Tsuruokaフードハブキッチンでは、春夏秋冬の開催において、季節ならではの食材を使った料理や郷土料理を献立に取り入れて、地域の食文化の継承を行っています。

4) 農業、漁業、飲食業に携わる食業人を育む

食の仕事を間近に見て体験することで、その素晴らしさや楽しさを知り、将来、農業や漁業などの一次産業や料理人として地域の食の豊かさを継承、発信できる担い手育成につながることを目指しています。

食を通じて
子どもたちの未来を育む



4.活動内容

1) Tsuruokaフードハブキッチン

春夏秋冬に合わせ、年4回開催しています。

フードハブキッチンでは、

- ①大人も子どもも大人数でワイワイ農業体験
- ②農業体験に関わる食材を中心に子どもたちと料理人で調理実習
- ③みんなで一緒に食べて片付ける
までを1セットとして実施しています。



1

2

3

4

5

6

7

8

9

2) サスティナ学校

料理人から生産者まで多彩なスタッフの特色を生かして、年に10回開催しています。

サスティナ学校では、フードハブキッチンよりも少人数で、大人数では出来ないコアな体験や、対象年齢を絞った体験なども提供しています。



5.地域との連携

サスティナ鶴岡の主体事業以外にも、積極的に地域で活動している他団体や学校などと連携を図っています。

【JA鶴岡青年部との連携】
福祉施設での収穫体験とランチ提供



【海と日本プロジェクトin山形との連携】
庄内浜の磯を学ぶ学習と調理実習



【県立高校との連携】
老人世帯へのお弁当提供の調理指導



1

2

3

4

5

6

7

8

9

6.参加者の声

延べ参加人数 540名 (R3~R5年度)

『子供が自ら考え行動し生き生きとしていた良かったです！』

『今まで体験したことないことばかりでとても刺激的でした。今回の経験を、家でもトライしてみたいと思いました。』

『何でもネットで見れる世の中ですが、現地で実際に五感を感じれる機会は本当に貴重です。そうやって子供達の事を考えて動いて下さる大人達がいるという事もまた、子供達が地域に誇りを持ち、地域に興味を持ち、安心して生きていける糧になると思います。』

『子供に地域の食文化の素晴らしさを体験しつつ教えることが出来るのでとても満足しています。』

『帰ってからも、やったことや感じたことを家族に話して聞かせていました。話したくなる体験ができたこと嬉しく思います。』

『魚の捌き方の手順も覚えてきていて、自分でやると、貰ってきた鰹を自分で捌き、塩焼きにして食べていました。自分でどんどん行う姿にたくましさを覚えました。』



1

2

3

4

5

6

7

8

9

1

2

3

4

5

6

7

8

9



私たちは
子どもたちの
この笑顔が
子どもたちと
地域の未来を作ると
信じています！

ご清聴ありがとうございました